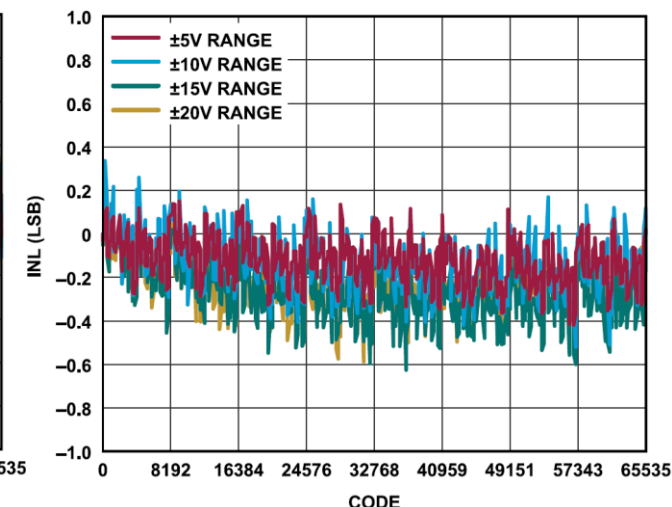
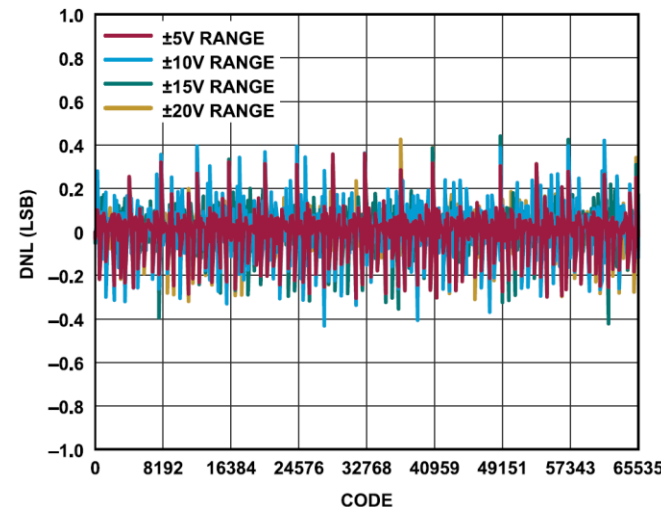
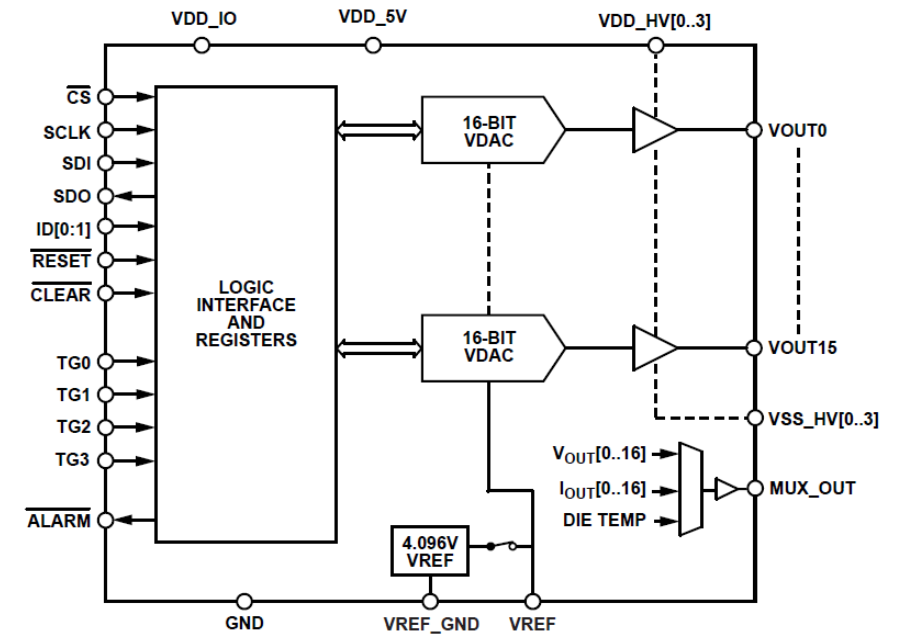


AD5529R

16CH、16bit、4.096Vリファレンス内蔵 高電圧出力DAC

特徴

- 16ビット分解能で単調増加性の確保と高精度を実現
 - $\pm 1\text{LSB}_{16}$ DNL (最大値)
 - $\pm 1\text{LSB}_{16}$ INL (最大値)
- 個別にプログラム可能な出力範囲:
0V~5V、0~10V、0~20V、0~40V
 $\pm 5\text{V}$ 、 $\pm 10\text{V}$ 、 $\pm 15\text{V}$ 、 $\pm 20\text{V}$
- 出力駆動電流: $\pm 25\text{mA}$ (ヘッドルーム0.5V時)
- 出力バッファ電源のグループ化を設定可能(4グループ)
- 内部電圧リファレンス: 4.096V 8ppm/°C (代表値)
- トグル、正弦波ディザ、ランプなどのファンクション・ジェネレータ
- 出力電圧、出力電流、ダイ温度のモニタリング
- デバイス・アドレス指定可能なSPIインターフェース
- 電源電圧: 4.75~5.25V(DACコア)、1.08~1.98V(IO)
VDD: 7~45V、VSS: -22.5~0V、トータル45V以下(出力バッファ)
- 動作温度範囲: -40°C~+125°C
- 4.278mm × 4.278mm 60ボールWLCSP
- アプリケーション
 - ATE(自動試験装置)
 - 計測器
 - 光ネットワーキング
 - データアキュイジション
 - プロセス制御および産業用オートメーション



AD5529R

16CH、16bit、4.096Vリファレンス内蔵 高電圧出力DAC

能力の拡張

- ・アドレス指定により1つのSPIバスでICを4つまで接続可能。
→電圧リファレンスを入出力できることにより複数ICで
同一の電圧リファレンスを共有可能



16CH→64CHに簡単に拡張可能

